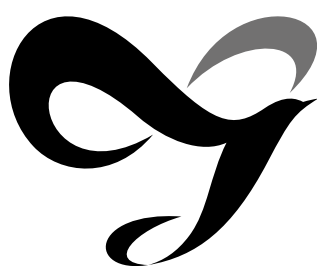


平成28年度

推薦入試Ⅱ 学生募集要項

(大学入試センター試験を課す推薦入試)



鳥取大学

目 次

地 域 学 部	1
1. 募 集 人 員	
2. 出 願 要 件	
3. 入 試 方 法	
医 学 部	3
1. 募 集 人 員	
2. 出 願 要 件	
3. 入 試 方 法	
4. そ の 他	
工 学 部	7
1. 募 集 人 員	
2. 出 願 要 件	
3. 入 試 方 法	
農 学 部	10
1. 募 集 人 員	
2. 出 願 要 件	
3. 入 試 方 法	
共 通 事 項	
1. 出 願 手 続	12
2. 試 験 日 時 等	15
3. 受 験 上 の 注 意 事 項	15
4. 合 格 発 表	15
5. 入 学 手 続	16
6. 学 生 生 活 案 内	17
7. そ の 他	18
8. 医 学 部 で 修 学 す る に 当 た っ て 必 要 な 経 費 に つ い て	18
ノート型パソコン必携の情報処理教育について	19
入学に必要な学部別納入経費（予定）	20
試験場案内	21
大学入試センター試験受験教科・科目確認表	23

出 願 書 類

出 願 期 間	医 (医・保)・農 平成27年12月10日 (木)～16日 (水) 地・医 (生)・工 平成28年1月19日 (火)～22日 (金)
試 験 日	工 平成28年2月5日 (金) 地・医 平成28年2月6日 (土) 農 平成28年2月6日 (土)・7日 (日)
合 格 発 表	平成28年2月10日 (水)
入 学 手 続 期 限	平成28年2月17日 (水) まで

(不測の事態が発生した場合の諸連絡)
災害等により不測の事態が発生した場合の本学入学者選抜に関する情報提供は、以下の本学ホームページで行いますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報】

PCサイト：<http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト：<http://daigakuje.jp/toridai/>



地 域 学 部

1. 募集人員

学 科	募 集 人 員
地域文化学科 芸術文化コース	4人
地域環境学科	5人
計	9人

2. 出願要件

平成28年度大学入試センター試験を受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科	出 願 要 件
地域文化学科 芸術文化コース	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、芸術文化（音楽・美術・舞踊・アートマネジメント等）に関心がある者
地域環境学科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、地域環境に関心がある者

※平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学 科	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
地域文化学科 芸術文化コース	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、工、簿・会、情報 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 [3教科3(4)科目]
地域環境学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B、工、簿・会、情報から1 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 [5教科6(7)科目]

- (注) 1. 地域文化学科芸術文化コースにおいて、地理歴史・公民、数学、理科から2科目以上受験した場合は、地理歴史・公民、理科の第1解答科目と数学のうち高得点の科目の成績を用います。ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を理科の成績とします。
2. 地域環境学科において、地理歴史・公民、理科で、複数の科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目の成績を用います。（地理歴史・公民は、指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。）ただし、理科で、基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とする。）、基礎を付さない科目を受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。
3. 数学で、「工業数理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。また、「工業数理基礎」は、旧教育課程履修者のみ選択できます。

3. 入試方法

(1) 選考要領

学 科	選 考 要 領
地域文化学科 芸術文化コース	大学入試センター試験の成績, 推薦書 (芸術文化関連の活動の記載を含む。), 自己推薦書 (1,000 字以内), 調査書及び面接 (芸術文化に関する自己表現を含む。) の結果により総合判定します。((注) 参照)
地域環境学科	大学入試センター試験の成績, 推薦書, 自己推薦書 (1,000 字以内), 調査書及び面接の結果により総合判定します。

(注)

- 面接での芸術文化に関する自己表現では, 下記の①から⑤までの中からいずれか一つを選び, 5分以内で自己表現を行うこと。
 - ①口頭発表
 - ②舞踊発表
 - ③音楽発表 (演奏・歌唱・作曲など)
 - ④美術作品 (絵画・デザイン・彫刻など)
 - ⑤その他の芸術分野
- 口頭発表の内容の例示: 「芸術の歴史や理論に関すること」「自分自身の芸術活動や経験に関すること」「アートマネジメントや文化政策に関すること」その他
- 舞踊発表で音楽を使用する場合は, CDを持参すること。衣裳は, 自分で着替えられる範囲のものとする。
- 音楽発表で演奏する曲は任意とする。ピアノ以外の楽器は各自で用意すること。
- 美術作品及び作曲作品は本人の作品であること。作品が本人の制作であることを証明する学校長の書類 (様式は自由) を添付すること。
- 美術作品は持参すること。郵送等は認めない。
- パソコンを使用する場合は持参すること。

(2) 大学入試センター試験と個別試験等の配点

学 科	試験の 区 分	教 科 等							合計	備 考
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	面接	計		
地域文化学科 芸術文化コース	センター試験	200	*100	*100	*100	200		500	800	
	個別試験						300	300		
地域環境学科	センター試験	100	100	100	100	100		500	700	
	個別試験						200	200		

- (注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。
2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は, 筆記試験 (200点満点) とリスニング (50点満点) の合計点を0.8倍 (200点満点) したものを「英語」の得点とし, 上表の配点に換算します。
 なお, リスニングを免除された者は, 筆記試験 (200点満点) の得点を上表の配点に換算します。

医 学 部

1. 募集人員

学 科 等		募 集 人 員
医 学 科		20人（地域枠5人以内及び特別養成枠5人以内を含む。）
生 命 科 学 科		8人
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	25人（地域枠10人以内を含む。）
	検 査 技 術 科 学 専 攻	10人
計		63人

2. 出願要件

平成28年度大学入試センター試験を受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科 等	出 願 要 件	
医 学 科	一般枠	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、医学に興味を持ち、人物が優秀で、高等学校等の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>【推薦できる人数は、1高等学校等につき4人以内とする】</p>
	地域枠	<p>鳥取県内の高等学校を平成27年3月に卒業した者（平成26年4月から平成27年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、医学に興味を持ち、人物が優秀で、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持つ者で、高等学校の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>この地域枠については、鳥取県の奨学金と連動しています。奨学金の趣旨を良く理解したうえで、出願してください。（入学後、鳥取県と奨学金の手続きをしていただきます。）</p> <p>【推薦できる人数は、1高等学校につき5人以内とする】</p> <p>（内訳） 卒業見込者：一般枠を含め4人以内 既卒者：1人以内</p>
	特別養成枠	<p>鳥取県から「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」（※）の決定を受けている者で、高等学校を平成26年3月及び平成27年3月に卒業した者（平成25年4月から平成27年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、医学に興味を持ち、人物・学力が優秀で、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持つ者</p> <p>推薦できる人数 （1）卒業見込者：1高等学校につき一般枠を含め4人以内 （2）既卒者（専願）：推薦人数の制限はない</p> <p>※「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」については、鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課医療人材確保室（TEL（0857）26-7195）に問い合わせてください。</p>
	<p>（注） 各高等学校で卒業見込者の推薦できる人数に関して「一般枠を含め4人以内」とあるのは、一般枠、地域枠、特別養成枠の人数を合計したものである。</p>	

生 命 科 学 科		<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認められた者であって，平成28年3月31日までに満18歳に達する者で，生命科学に興味を持ち，人物・学力が優秀な者 ※平成28年度入学者選抜要項では，推薦できる人数を「1高等学校等につき2人以内」としておりましたが，推薦人数の制限はいたしません。</p>
保 健 学 科	一般枠	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認められた者であって，平成28年3月31日までに満18歳に達する者で，次の各号のいずれかに該当する者（なお，(2)に該当する者を(1)で推薦することはできません。） (1) 医療に興味を持ち，人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は，1高等学校等につき5人以内とする】 (2) 看護学の修得に熱意を持ち，人物・学力が優秀で，高等学校等の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 【推薦できる人数は，1高等学校等につき1人とする】</p>
	看護学専攻	<p>将来，鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員としてその業務に従事しようとする者で，原則として鳥取県内の高等学校を平成27年3月に卒業した者（平成26年4月から平成27年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）で，次の各号のいずれかに該当する者（なお，(2)に該当する者を(1)で推薦することはできません。） (1) 医療に興味を持ち，人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は，1高等学校につき6人以内とする】 (内訳) 卒業見込者：一般枠を含め5人以内 既卒者：1人以内 (2) 看護学の修得に熱意を持ち，人物・学力が優秀で，高等学校の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 【推薦できる人数は，1高等学校等につき1人とする】 この地域枠については，鳥取県の奨学金と連動しています。奨学金の趣旨を良く理解したうえで，出願してください。（入学後，鳥取県と奨学金の手続きをしていただきます。）</p>
	検査技術科学専攻	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認められた者であって，平成28年3月31日までに満18歳に達する者で，医療に興味を持ち，人物・学力が優秀な者 【推薦できる人数は，1高等学校等につき2人以内とする】</p>

○医学科の「地域枠」及び「特別養成枠」等について

・高等学校の卒業年月と出願区分については、以下のとおりです。

卒業年月	出願区分	一般枠	地域枠 (鳥取県内の高等学校に限る)	特別養成枠	備考
平成27年4月～平成28年3月(卒業見込み)		○	○	○	地域枠と特別養成枠の併願はできません。
平成26年4月～平成27年3月		×	○	○	
平成25年4月～平成26年3月		×	×	○	

・卒業見込者で、「一般枠と地域枠の両方」又は「一般枠と特別養成枠の両方」の区分で出願した者は、それぞれ「地域枠」又は「特別養成枠」の出願者として選抜し、合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。

○保健学科看護学専攻の「地域枠」について

- ・鳥取県内高等学校の既卒者は「地域枠」のみ、卒業見込者は「一般枠」、「地域枠」及び「一般枠と地域枠の両方」のいずれかの区分で出願できます。
- ・「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願した者は、「地域枠」を優先して選抜し、「地域枠」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。
- ・鳥取県出身で鳥取県以外の高等学校に進学した者についても、出願を受理する場合があります。高等学校を通じて医学部学務課教育企画係までお問い合わせください。

※ 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学科等	受験を要する教科・科目名	
医学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, } から1 倫・政経 数Ⅰ・数A(必須) 数Ⅱ・数B(必須) 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]
生命科学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A(必須) 数Ⅱ・数B(必須) 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]
保健学科	看護学専攻	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿・会, } から1 情報 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物 から2 英, 独, 仏から1 [5教科6科目]
	検査技術科学専攻	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A(必須) 数Ⅱ・数B(必須) 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]

- (注) 1. 地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)
2. 保健学科看護学専攻において、数学を2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。
3. 数学で、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
4. 保健学科看護学専攻において、「理科」で、基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は、2科目の合計点(200点満点)を配点(100点満点)に換算したものを「理科」の成績とします。

3. 入試方法

(1) 選考要領

学 科	選 考 要 領
医 学 科	大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び面接の結果により総合判定します。 なお、面接試験において医療人としての適性を評価し、不適格と判定した場合は、不合格とすることがあります。
生 命 学 科	大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び面接の結果により総合判定します。 なお、センター試験の数学・理科・外国語の合計が概ね70%に満たない場合は、合格者となりえないことがあります。
保 健 学 科	大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、小論文及び面接の結果により総合判定します。 なお、看護学専攻については、高等学校等の「衛生看護科」と「衛生看護科以外の学科」はそれぞれ別に評価します。

- (注) 1. 医学科の面接については、個人面接によって、社会常識、問題意識、医学を志す動機などについて質問し、その対応などを通じて、医師となるのにふさわしい資質、思考の柔軟性、発言の論理性等を総合的に評価します。
2. 生命科学科の面接については、個人又は集団で行います。
最近もしくは古今の重大発見に対する理解度や考え方の独創性などを評価します。
また、生命科学科を志す理由や将来展望など生命科学研究者としての資質、感性、倫理観及びコミュニケーション能力などを評価します。
3. 保健学科の面接については、個人又は集団面接によって、社会常識、問題意識、志向などについて質問し、その対応などを通じて、総合的に評価します。

(2) 大学入試センター試験と個別試験等の配点

学 科 等	試験の区分	教 科 等								合計	備考	
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	計			
医 学 科	センター試験	200	100	200	200	200			900	1,000		
	個別試験							100	100			
生 命 学 科	センター試験	200	100	200	200	200			900	1,100		
	個別試験							200	200			
保 健 学 科	看護学専攻	センター試験	200	100	100	100	200			700	900	
		個別試験						100	100	200		
	検査技術科学専攻	センター試験	100	100	200	200	200			800	1,000	
		個別試験						100	100	200		

- (注) 大学入試センター試験の「英語」の得点は、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計点を0.8倍(200点満点)したものを「英語」の得点とします。
なお、リスニングを免除された者は、筆記試験(200点満点)を「英語」の得点とします。

4. その他

奨学金制度の詳細については、鳥取県のホームページ等で確認してください。

工 学 部

1. 募集人員

学 科	募 集 人 員
電気情報系学科	7人
化学バイオ系学科	10人
社会システム土木系学科	5人
計	22人

2. 出願要件

平成28年度大学入試センター試験を受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科	出 願 要 件
電気情報系学科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者（高等専門学校第3学年修了者又は平成28年3月修了見込みの者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、工学の学習に熱意のある者
化学バイオ系学科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、工学（特に化学、バイオテクノロジー）の学習に熱意のある者
社会システム土木系学科	高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、人物、学業成績がともに優れ、工学（特に経営工学）の学習に熱意のある者

※ 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学 科	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
電気情報系学科	数 理 外	数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報から1 物理 (必須) 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]
化学バイオ系学科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 (必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報から1 化学 (必須) 物理, 生物から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]
社会システム土木系 学 科	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 (必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報から1 物理 (必須) 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]

- (注) 1. 地理歴史・公民を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。)
2. 数学で、「工業数理基礎」, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
 また、「工業数理基礎」は、旧教育課程履修者のみ選択できます。

3. 入試方法

(1) 選考要領

学 科	選 考 要 領
電 気 情 報 系 学 科	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果により総合判定します。
化 学 バイ オ 系 学 科	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書及び面接（数学，化学等の基礎学力に関する試問を含む。）の結果により総合判定します。
社会システム土木系学科	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書及び面接の結果により総合判定します。

(2) 大学入試センター試験と個別試験等の配点

学 科	試験の 区 分	教 科 等								合計	備考
		国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	面接	調査書・ 推薦書	計		
電 気 情 報 系 学 科	センター試験			100	100	100			300	600	
	個別試験						200	100	300		
化 学 バイ オ 系 学 科	センター試験	100	50	100	200	250			700	1,000	
	個別試験						250	50	300		
社会システム土木系 学 科	センター試験	100	50	200	200	100			650	800	
	個別試験						100	50	150		

(注) 大学入試センター試験の「英語」の得点は，筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とし，上表の配点に換算します。
 なお，リスニングを免除された者は，筆記試験（200点満点）の得点を上表の配点に換算します。

農 学 部

1. 募集人員

学 科	募 集 人 員
生物資源環境学科	30人
共同獣医学科	5人
計	35人

2. 出願要件

平成28年度大学入試センター試験を受験する者で、次の要件に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、合格した場合は入学することを確約できる者

学 科	出 願 要 件
生物資源環境学科	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成27年3月に卒業した者（平成26年4月から平成27年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び平成28年3月卒業見込みの者（平成27年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、農学の学習に熱意があり次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校等の学習成績概評がA段階に属する者 (2) 人物・性格が優れている者 (3) 農学に対する適性を有する者</p>
共同獣医学科	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月卒業見込みの者、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成28年3月31日までに満18歳に達する者で、次の要件に該当する者</p> <p>(1) 人物及び学力が優秀で健康状態が優良であり、獣医学に強い関心を持つ者 (2) 獣医学を学ぶ強い意欲と、6年間の修学を継続する強い意志を持つ者 (3) 獣医師の社会的役割を十分に理解し、かつ、高いコミュニケーション能力を備える者</p>

※ 平成28年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

学 科	受 験 を 要 す る 教 科 ・ 科 目 名	
生物資源環境学科	国語（近代以降の文章） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報 物理, 化学, 生物, 地学から1 英（必須）	} から1 [3教科3科目]
共同獣医学科	国語（必須） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須） 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	} から1 [5教科7科目]

- (注) 1. 生物資源環境学科において、国語、地理歴史・公民及び数学から2科目以上受験した場合は、地理歴史・公民の第1解答科目と国語、数学のうち高得点の科目の成績を用います。
 また、理科を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。
2. 共同獣医学科において、地理歴史・公民で2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。（指定する科目を第1解答科目で受験していない場合、出願資格がありません。）
3. 数学で、「工業数理基礎」、「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
 また、「工業数理基礎」は、旧教育課程履修者のみ選択できます。

3. 入試方法

(1) 選考要領

学 科	選 考 要 領
生物資源環境学科	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。
共同獣医学科	大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，小論文及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。

(2) 大学入試センター試験と個別試験等の配点

学 科	試験の区分	教 科 等								合計	備考
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接・調査書・推薦書	計		
生物資源環境学科	センター試験	*100	*100	*100	100	200			400	500	
	個別試験							100	100		
共同獣医学科	センター試験	200	100	200	200	200			900	2,750	
	個別試験						800	1,050	1,850		

(注) 1. 配点欄の*印は選択科目を示します。

2. 大学入試センター試験の「英語」の得点は，生物資源環境学科については，筆記試験（200点満点）を0.75倍（150点満点）したものと，リスニング（50点満点）の合計点（200点満点）を，共同獣医学科については，筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点を0.8倍（200点満点）したものを「英語」の得点とします。

なお，リスニングを免除された者は，筆記試験（200点満点）を「英語」の得点とします。

共 通 事 項

1. 出願手続

(1) 出願期間・方法

志願する学部によって出願期間，提出先が異なりますのでご注意ください。

医学部（医学科・保健学科）及び農学部 平成27年12月10日（木）から12月16日（水）まで（必着）
出願書類等を郵送する場合は，本学所定の封筒を用い，必ず書留速達で12月16日（水）までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は，12月15日（火）以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。

※提出先

医学部（医学科・保健学科）

〒683-8503 米子市西町86番地 鳥取大学医学部学務課 TEL (0859) 38-7096

農学部

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

出願書類等を持参する場合は，9時から17時までそれぞれ上記の提出先で受け付けます。

地域学部，医学部（生命科学科）及び工学部 平成28年1月19日（火）から1月22日（金）まで（必着）
出願書類等を郵送する場合は，本学所定の封筒を用い，必ず書留速達で1月22日（金）までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は，1月20日（水）以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。

※提出先

医学部（生命科学科）

〒683-8503 米子市西町86番地 鳥取大学医学部学務課 TEL (0859) 38-7096

地域学部及び工学部

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

出願書類等を持参する場合は，9時から17時までそれぞれ上記の提出先で受け付けます。

(2) 出願書類等

① 志願票・電算処理原票・写真票・受験票 振替払込受付 証明書貼付票	本学所定の志願票等に必要事項を記入してください。
② センター試験 成績請求票	大学入試センターから送付された大学入試センター試験の受験票についている「センター試験成績請求票」（国公立推薦入試用）を電算処理原票の「成績請求票貼付欄」に貼ってください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 推 薦 平成28センター試験成績請求票 国 公 立 推 薦 入 試 用 </div>
③ 写 真	2枚（縦4cm×横3cm，上半身・無帽・正面向きで，出願前3か月以内に撮影したものを）写真票及び受験票の所定の欄に貼ってください。
④ 調 査 書	文部科学省所定の様式による調査書 （出身高等学校等の長が作成し，厳封したもの）
⑤ 推 薦 書	本学所定の様式による推薦書（出身高等学校等の長が作成し，厳封したもの）
⑥ 自 己 推 薦 書	本学所定の様式による自己推薦書 地域学部を志願する者のみ提出してください。
	次ページにつづく

⑦ 検 定 料	<p>17,000円</p> <p>本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口又は郵便局（ゆうちょ銀行）窓口にて振り込みのうえ、「振替払込受付証明書（お客様用）」を必ず受け取り、「振替払込受付証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。（ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。）</p> <p>「振替払込請求書兼受領書」は領収書となります。また、返還の際に必要となりますので大切に保管しておいてください。</p> <p>検定料振込期間</p> <p>医学部（医学科・保健学科）及び農学部 平成27年11月30日（月）～12月16日（水）まで 地域学部、医学部（生命科学科）及び工学部 平成28年1月12日（火）～1月22日（金）まで</p> <p>※出願学部と振込期間を間違えないようにご注意ください。</p> <p>なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(ア) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合 (イ) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合 (ウ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 (エ) 出願受付後に大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合</p> <p>上記(ア)～(ウ)に該当する場合は、必ず入試課（TEL（0857）31-5061）へ連絡してください。（エ）に該当する場合については、返還方法等詳細を文書により通知のうえ、本学が定める額を返還いたします。</p>
⑧ 受 験 票 等 返 送 用 封 筒	<p>本学所定の封筒（長形3号）に郵便切手362円（速達料を含む。）を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記してください。</p>
⑨ 住 所 シ ー ル	<p>本学所定の用紙に必要な事項を記入してください。</p>
⑩ 「予約奨学生」の 決定通知書(写) ※医学部医学科 特別養成枠のみ	<p>鳥取県緊急医師確保対策奨学金の「予約奨学生」決定通知書の写し</p>

(3) 記入上の注意事項

- ①必ず黒インク又は黒のボールペンで記入してください。
- ②漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
（志願者氏名は、略字を使用しないで正確に記入してください。）
- ③選択項目については、該当する事項を正確に○で囲んでください。
- ④出願書類に記入もれ、その他不備のある場合は受付しません。
- ⑤出願書類受け付け後は、原則記載事項の変更は認めませんが、提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。
- ⑥出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(4) 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項

出願資格のうち、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせてください。

問い合わせ先 鳥取大学学生部入試課 TEL（0857）31-5061

入学資格審査申請書提出期間 平成27年11月5日（木）～平成27年11月13日（金）

(5) 出願にあたっての注意事項

① 本学の推薦入試に出願した者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の推薦入試に出願することはできません。ただし、推薦入試に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を実施する大学・学部から一つ、及び後期日程で試験を実施する大学・学部から一つの、合計二つの大学・学部に出願することができます。（出願要件に注意のこと）

※公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

② 大学入試センター試験の「英語」で「リスニング」を欠席した場合は、「リスニング」の得点を0点として取り扱います。（リスニングを免除された者は、筆記試験の得点を配点に換算します。）

(6) 入学志願者の個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、課外活動支援等）、授業料等に関する業務を行うために利用することがあるとともに適切に管理します。

他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

(7) 障害等のある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志望する者で、障害等（別表参照）のために、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、医学部（医学科・保健学科）及び農学部志願者は平成27年11月13日（金）、地域学部、医学部（生命科学科）及び工学部志願者は、12月11日（金）までに、次の事項を記載した文書（様式任意）に医師の診断書を添えて、鳥取大学学生部入試課へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

なお、本学が必要と認めた場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号 | ⑤ 受験上希望する配慮 |
| ② 出身学校 | ⑥ 修学上希望する配慮 |
| ③ 入試区分、志望学部、学科等 | ⑦ 出身学校でとられていた修学上及び生活上等の措置 |
| ④ 障害の種類・程度 | ⑧ 日常生活の状況 |

[別表]

区分	対象となる者
[ア] 視覚障害	・両眼の矯正視力が概ね0.3未満の者 ・視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が著しく困難な者 ・上記以外の視覚障害者
[イ] 聴覚障害	・両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者
[ウ] 肢体不自由	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的動作が不可能又は困難な程度の者 ・上記以外の肢体不自由者
[エ] 病弱	・慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
[オ] 発達障害	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者
[カ] その他	・[ア]～[オ]の区分以外の者で配慮を必要とする者

[参考] 学校教育法施行令第22条の3、発達障害者支援法第2条第1項

(8) 受験票の発送について

受験票は出願期間終了後、一括して発送します。下記の発送予定日から一週間過ぎても届かない場合は、本学入試課又は出願学部を確認してください。

医学部（医学科・保健学科）及び農学部	12月18日頃
地域学部、医学部（生命科学科）及び工学部	1月25日頃

2. 試験日時等

学部	学科	試験日	科目等	試験時間	試験場
地域学部	地域文化学科 芸術文化コース	2月6日(土)	面接	9:30～	鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学地域学部
	地域環境学科				
医学部	医学科 生命科学科	2月6日(土)	面接	9:30～	米子市西町86番地 鳥取大学医学部
	保健学科		小論文	9:30～ 11:00	
			面接	12:00～	
工学部	電気情報系学科 化学バイオ系学科 社会システム土木系学科	2月5日(金)	面接	9:30～	鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学工学部
農学部	生物資源環境学科	2月6日(土)	面接	9:30～	鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学農学部
	共同獣医学科	2月6日(土)	小論文	9:30～ 11:30	
		2月7日(日)	面接	9:30～	

(注) 試験開始時刻30分前までに指定の場所に集合してください。

3. 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、試験開始時刻30分前までに志望する学部の指示する場所に集合してください。
- (2) 試験当日は、**本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を必ず持参してください。**
(※発送予定日から一週間過ぎても受験票が届かない場合は、必ず本学に問い合わせてください。)
なお、**本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。**
- (3) **試験開始から終了までの間は退室を認めません。**試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (4) 机の上には、黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム、鉛筆削り、時計(計時機能だけのものに限る。)、眼鏡以外の携行品を置くことはできません。
- (5) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (6) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。
なお、各試験室の位置等については、試験前日の15時から、各試験場に掲示します。
- (7) やむを得ず試験を欠席する場合は、必ず事前に入試課又は受験学部に連絡のうえ高等学校等長名により、その旨文書で提出してください。(様式任意)

4. 合格発表 平成28年2月10日(水)

本人あてに「合格通知書」を送付するとともに、鳥取大学ホームページ(<http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。(午前11時頃の予定。掲示による合格発表は行わないので、注意してください。)

また、合否の結果を高等学校等の長へ文書で通知します。

(注) 電話その他による合否の問い合わせには応じません。

試験当日又は前日に、大学周辺や主要の駅前において「合否至急電話連絡」などの勧誘を行う者がいますが、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

5. 入学手続

(1) 手続日時・場所

合格者は、入学手続書類を平成28年2月17日（水）17時までに**必着**となるように「書留・速達」として、送付してください。入学手続きの詳細については、合格者に別途お知らせします。

○送付先

地域学部・工学部・農学部	医学部
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部入試課	〒683-8503 米子市西町86番地 鳥取大学医学部学務課

なお、やむを得ず来学のうえ手続される場合は、入学手続書類を揃え平成28年2月17日（水）に、次の「入学手続場所」で手続を行ってください。（受付時間：9時～17時）

○入学手続場所

地域学部・工学部・農学部	医学部
共通教育棟2階（入試課）	医学部総合教育棟（医学部学務課）

(2) 手続書類等（①～④は手続時に提出するもの。）

- ① 平成28年度大学入試センター試験受験票（入学手続後、返却します。）
- ② 平成28年度鳥取大学推薦入試Ⅱ受験票（入学手続後、返却します。）
- ③ 入学料振込済証明書
- ④ 学生証用写真台紙（写真 1枚貼付）
縦4cm×横3cm。上半身・無帽・正面向きで、提出前3か月以内に撮影したもの。
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 1通
卒業見込み又は修了見込みで受験した者のみ提出してください。
入学手続時にまだ卒業式を終えていない者は、卒業式後に提出してください。

(3) 入学料等

- ① 入学料 282,000円（予定額）
・合格者には所定の振込用紙を送付しますので、2月17日（水）までにお振り込みください。
・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ② 授業料 年額 535,800円 [前期分267,900円 後期分267,900円]（予定額）
・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。
・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
・口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ③ 記載の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改訂があった場合は、改訂後の入学料、授業料を納入していただくこととなりますのであらかじめご了承ください。

(4) 留意事項

- ① 推薦入試合格者の入学辞退は、原則として認められません。
ただし、特別な事情があり入学を辞退する場合は、平成28年2月17日（水）までに推薦学校等の長を経由して「入学辞退願」（様式任意）を提出し、その許可を得なければなりません。
- ② 推薦入試合格者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を受験しても合格者となりません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照
- ③ 合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を失います。この場合、いずれの国公立大学の個別試験を受験しても入学許可を得られません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
- ④ 国公立大学の一般入試における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、推薦入試の合格及び入学手続等に関する個人情報、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

6. 学生生活案内

(1) 学寮、民間アパート等

鳥取地区学寮の詳細については、学生部生活支援課学生支援係（TEL（0857）31-5058）へ、医学部学寮（医学部医学科）の詳細については、医学部学務課学生係（TEL（0859）38-7100）へお問い合わせください。

鳥取地区の民間アパート等については、鳥取大学生生活協同組合（TEL（0857）28-1100）へ、米子地区の民間アパート等（医学部医学科）については鳥取大学生生活協同組合医学部ショップ（TEL（0859）31-6030）へお問い合わせください。

(2) 入学料の免除・徴収猶予制度

次のいずれかの要件に該当し、入学料の納入が著しく困難であると認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料を免除（全額又は半額）する制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学生（本人）の学資を主として負担する者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合
- ② 入学前1年以内に、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ③ 上記①②に準ずる場合で、学長が相当と認める事由がある場合

また、経済的理由により納入期限までに入学料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合は、入学料の徴収を一定の期間猶予する制度があります。

(3) 授業料の免除制度

次のいずれかの要件に該当し、授業料の納入が著しく困難であると認められる場合は、本人の申請に基づき選考の上、その期の授業料を免除（全額又は半額）する制度があります。

- ① 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡した場合
- ③ 入学前1年以内に、本人又は学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ④ 上記②③に準ずる場合で、学長が相当と認める事由がある場合

- (注) 1. 東日本大震災により被災した方は、入学料の免除又は徴収猶予、もしくは授業料の免除を措置される場合があります。
2. 入学料の免除又は徴収猶予を希望される方は、審査の結果が出る前に入学料を納入すると入学料の免除又は徴収猶予の申請の資格を失います。納入された入学料は、いかなる理由があっても返還できませんので注意してください。授業料についても同様です。

詳細については、学生部生活支援課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

(4) 入学料及び授業料の奨学融資制度

本学が指定する金融機関から、入学料又は授業料の融資（ローン）を受けることができる制度があります。

（申込対象者）

- ・ 入学料又は授業料の免除申請者のうち、免除の基準を満たしている者
- ・ 入学料の徴収猶予申請者のうち、徴収猶予の基準を満たしている者

※金融機関の融資審査により、融資を受けられない場合があります。

※融資額の返済は、本学を卒業（修了）後、元金及び利息分を月賦払いなどにより返済することになります。なお、在学中の利息分は本学が支払うため、学生の負担はありません。

(5) 奨学金制度

人物・学業ともに優秀かつ健康であって、経済的理由により修学が困難と認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

① 日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類	貸与月額（平成27年度）	貸与期間	備考
第一種奨学金	30,000円, 45,000円（自宅通学）, 51,000円（自宅外通学）	最短修業年限まで	無利息
第二種奨学金	30,000円, 50,000円, 80,000円, 100,000円, 120,000円から選択可	最短修業年限まで	利息付（利率は年3.0% が上限）

② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか、都道府県や市町村の奨学金、民間の各種育英団体による奨学金があり、大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については、学生部生活支援課奨学係（TEL（0857）31-5059・6776）へお問い合わせください。

(6) 入試成績などの利用について

日本学生支援機構奨学金等申請にかかる学力基準の審査のため、本学入学者の入試成績及び高校での成績（調査書）を利用します。

(7) 学生教育研究災害傷害保険

本学では、大学生生活を安心して過ごせるよう、学生教育研究災害傷害保険へ加入していただきます。この保険は、正課中、通学中、課外活動中等に適用されます。

詳細については、本学保健管理センター（TEL（0857）31-5065）へお問い合わせください。

(8) 医学部学生の教育課程

医学科の新入生は、1年次から米子地区（米子市西町）で修学し、生命科学科及び保健学科の新入生は、鳥取地区（鳥取市湖山町）で1年間修学し、その後米子地区で修学することとなっています。

ただし、保健学科看護学専攻新入生は、1年次後期の一部の授業科目を米子地区で実施する予定です。その際、鳥取地区—米子地区間の移動に伴う交通費・宿泊費については、本学が負担します。

(9) 農学部共同獣医学科学生の教育課程

農学部共同獣医学科の学生は、岐阜大学において受講する講義・実習科目もあります。

その際、鳥取大学—岐阜大学間の移動に伴う交通費・宿泊費などについては、ご負担いただく場合があります。

7. その他

(1) 受験に関する照会は、入試課又は各学部教務係（医学部は学務課教育企画係）あてに郵便で行ってください。

なお、その際は、郵便番号、住所、氏名を明記し郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。

(2) 入試情報の開示について

推薦入試Ⅱについては、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

8. 医学部で修学するに当たって必要な経費について

医学部医学科及び保健学科での修学には臨床実習が含まれます。実習では患者等と接し、実際の診療へも参加することとなります。そのための事前の健康診断、ワクチンの接種、学生保険への加入等の経費が必要となります。（実習時期の都合でワクチン接種などを入学前に行っておいていただく場合もあります。必要な場合は別途お知らせします。）

さらに医学科では臨床実習前に行う全国共用試験の受験料も必要となります。

経費等詳細はその都度お知らせします。

ノート型パソコン必携の情報処理教育について

○ノート型パソコン必携のお願い

情報化が急速な進化を遂げている現代社会において、専門分野の知識のみならず、高度な情報処理能力の備わった優秀な人材を育成することが不可欠であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいています。

ノート型パソコンは、情報教育や英語教育、専門科目等の授業において使用するほか、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認、授業料免除申請及び奨学金貸与の申込みなど、様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、本学の情報教育の趣旨をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

※ご準備いただくパソコンの性能等の情報は合格通知の際にお知らせする予定です。

○経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間に限り貸し出します。

※ ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先
学生部教育支援課教務支援係（TEL（0857）31-6772）

入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学科・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額	
地 域 学 部 合計 62,600円	T O E I C 受 験 料 ※ 1	3 回分	9,300円
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	4 年分	3,300円
	助 成 会 費 (入会金4,000円を含む)	4 年分	16,000円
	同 窓 会 入 会 金		5,000円
	同 窓 会 費	終身会員	15,000円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4 年分	4,000円
	体 育 会 会 費	入会金	10,000円
医 学 部 合計 118,800円 医学科 102,070円 生命科学科 102,070円 保健学科 98,070円	T O E I C 受 験 料 ※ 1 (医 学 科 除 く)	2 回分	6,200円
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	医 学 科 6 年分	4,800円
		生 命 科 学 科 4 年分	3,370円
		保 健 学 科 4 年分	3,370円
	後 援 会 費 (入会金15,000円を含む)	医 学 科 6 年分	51,000円
		生 命 科 学 科 4 年分 保 健 学 科 4 年分	39,000円 35,000円
	同 窓 会 入 会 金		20,000円
	同 窓 会 費	10年分	30,000円
	学 生 自 治 会 費 ※ 2 (入会金1,000円を含む)	医 学 科 6 年分	13,000円
		生 命 科 学 科 3 年分	7,000円
保 健 学 科 3 年分		7,000円	
学 生 活 動 支 援 会 費 (医 学 科 除 く)	1 年分	1,000円	
体 育 会 会 費 (医 学 科 除 く)	入会金	2,500円	
工 学 部 合計 47,600円	T O E I C 受 験 料 ※ 1	3 回分	9,300円
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	4 年分	3,300円
	後 援 会 費 (入会金4,000円を含む)	4 年分	16,000円
	同 窓 会 入 会 金		5,000円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4 年分	4,000円
	体 育 会 会 費	入会金	10,000円
	農 学 部 合計 104,600円 生物資源環境学科 104,600円 共同獣医学科 104,140円	T O E I C 受 験 料 ※ 1	3 回分
学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料		生 物 資 源 環 境 学 科 4 年分	3,300円
		共 同 獣 医 学 科 6 年分	4,800円
学 研 災 付 帯 賠 償 責 任 保 険 料		共 同 獣 医 学 科 6 年分	2,040円
新 入 生 合 宿 研 修 参 加 費		生 物 資 源 環 境 学 科	12,000円
後 援 会 費 (入会金4,000円を含む)		生 物 資 源 環 境 学 科 4 年分	16,000円
		共 同 獣 医 学 科 6 年分	22,000円
同 窓 会 入 会 金			5,000円
同 窓 会 費		終身会費	45,000円
学 生 活 動 支 援 会 費		生 物 資 源 環 境 学 科 4 年分	4,000円
	共 同 獣 医 学 科 6 年分	6,000円	
体 育 会 会 費	入会金	10,000円	

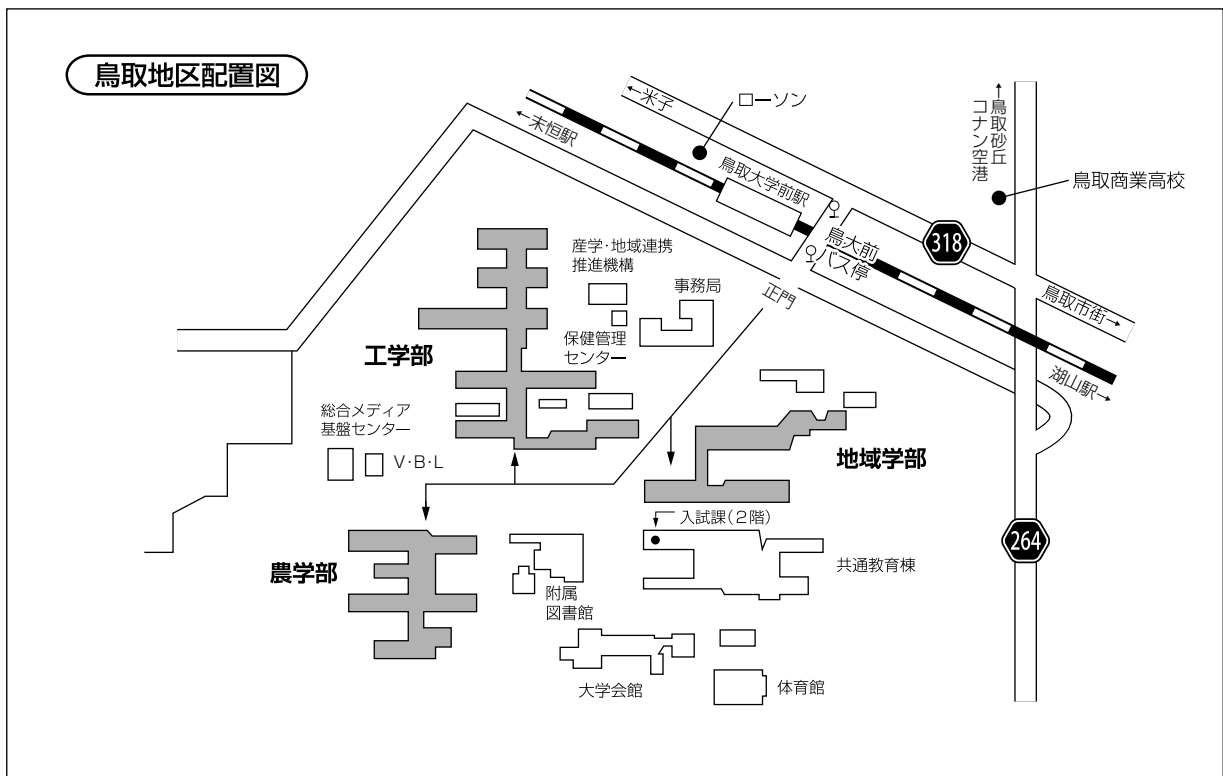
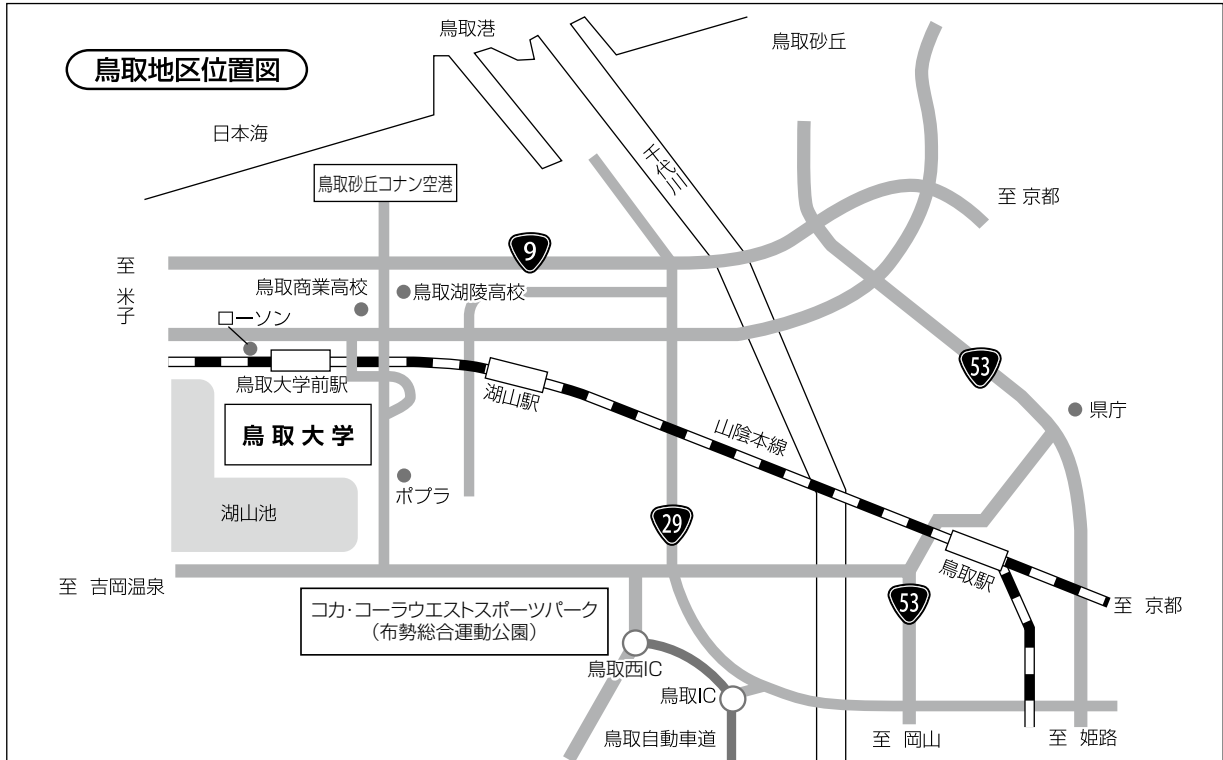
※ 1 本学では英語教育の一貫として、国際コミュニケーション英語能力テスト [TOEIC (Test of English for International Communication)] の受験を義務化しています。このための受験料を入学受付の際に納入していただきます。なお、医学部医学科は、3年次に受験しますので、受験料納入方法は、その際にお知らせします。

※ 2 医学科は新入生オリエンテーション時、生命科学科及び保健学科は2年次進級時に納入していただきます。

試験場案内

試験場への道順

- ① J R鳥取大学前駅で下車すぐ
- ② J R鳥取駅北口バスターミナルからバスを利用し、鳥大前下車
(所要時間約30分)
- ③ 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約5分、徒歩約30分
※飛行機を利用の場合は、天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



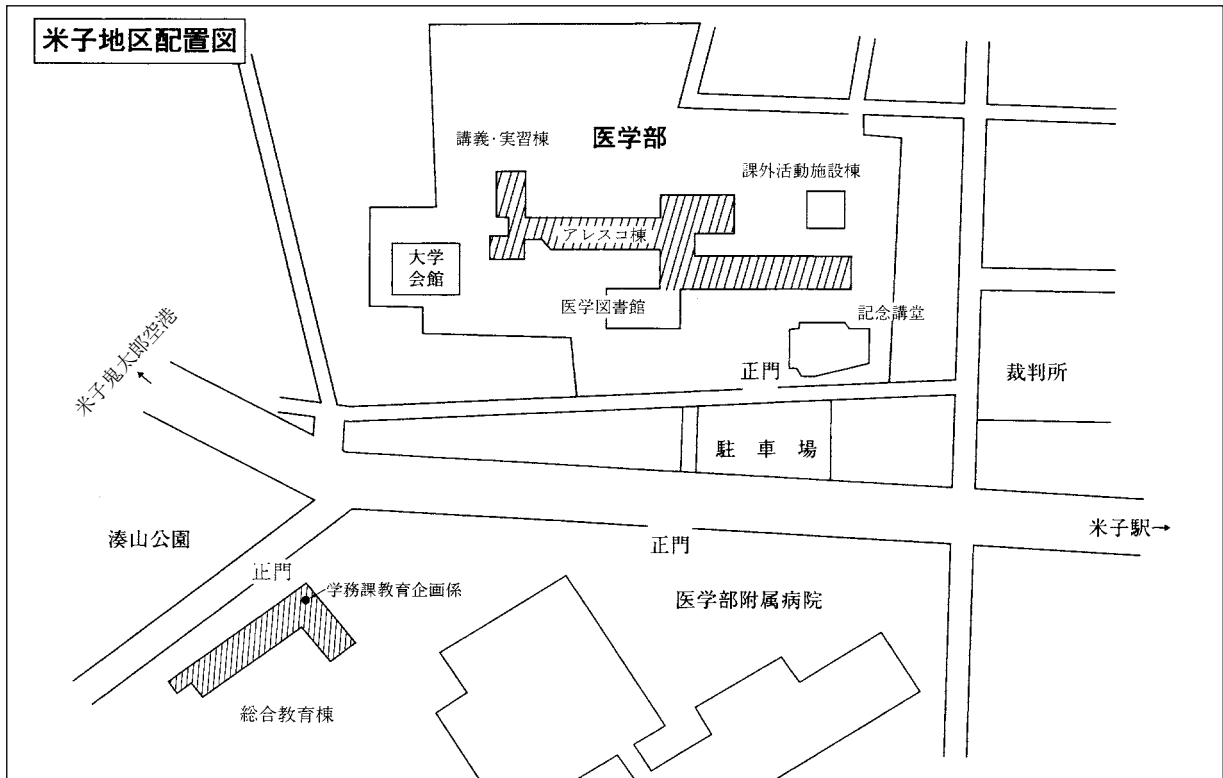
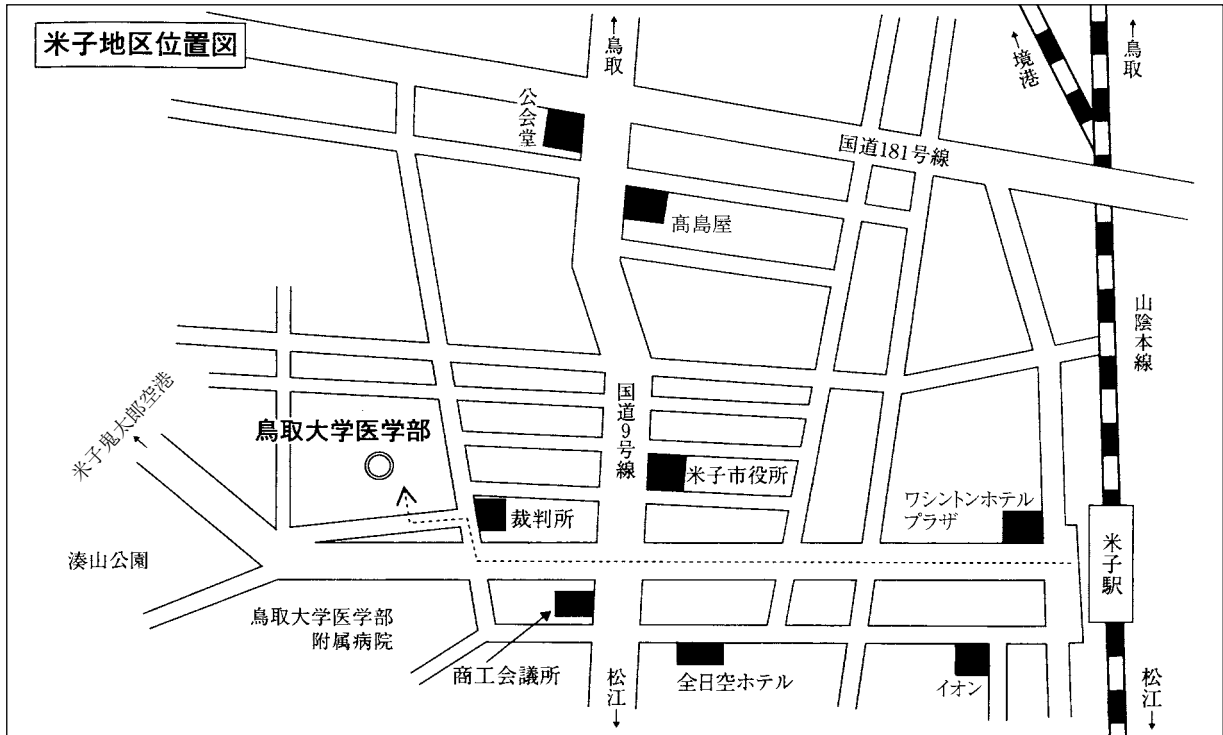
米子地区（医学部）

試験場への道順

① J R米子駅から医学部まで徒歩約15分（1.0km）

② 米子鬼太郎空港から米子駅までバスで約30分

※飛行機を利用の場合は、天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



大学入試センター試験受験教科・科目確認表

【地域学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名		確認記号
地 域 文 化 学 科 (芸術文化コース)	国 語	国語 を受験した。		ア
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経		
	数 学	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報		
	理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目 又は物理, 化学, 生物, 地学から1科目		
	外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。		
地 域 環 境 学 科	国 語	国語 を受験した。		イ
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。(注)3		
	数 学	数Ⅰ・数A を受験した。		
		数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。(注)1		
	理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2科目又は 物理, 化学, 生物, 地学から1科目を受験した。(注)4		
	外 国 語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。		

- (注) 1. 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。また, 「工業数理基礎」は, 旧教育課程履修者のみ選択できます。
2. 「地理歴史・公民」, 「理科」の第1解答科目と「数学」のうち, 高得点の科目の成績を利用します。ただし, 理科で, 基礎を付した科目(2科目の合計点を得点とする。), 基礎を付さない科目を受験した場合は, 高得点の科目の成績を理科の成績とします。
3. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合, 出願資格がありません。)
4. 第1解答科目の成績を利用します。ただし, 理科で, 基礎を付した科目(2科目の合計点を得点とする。), 基礎を付さない科目を受験した場合は, 高得点の科目の成績を利用します。

【医学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名		確認記号
医 学 科	国 語	国語 を受験予定。		ウ
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 倫・政経 } から1科目を受験予定。(注)1		
	数 学	数Ⅰ・数A を受験予定。 数Ⅱ・数B を受験予定。		
	理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験予定。		
	外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験予定。		
生 命 学 科	国 語	国語 を受験した。		工
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験した。(注)1		
	数 学	数Ⅰ・数A を受験した。 数Ⅱ・数B を受験した。		
	理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験した。		
	外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験した。		
保 健 学 科 (看護学専攻)	国 語	国語 を受験予定。		オ
	地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験予定。(注)1		
	数 学	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報 } から1科目を受験予定。(注)2		
	理 科	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎 から2科目 又は物理, 化学, 生物から2科目を受験予定。(注)3		
	外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験予定。		
保 健 学 科 (検査技術科学専攻)	国 語	国語 を受験予定。		カ
	地理歴史・ 公 民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1科目を受験予定。(注)1		
	数 学	数Ⅰ・数A を受験予定。 数Ⅱ・数B を受験予定。		
	理 科	物理, 化学, 生物 から2科目を受験予定。		
	外 国 語	英, 独, 仏 から1科目を受験予定。		

- (注) 1. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合, 出願資格がありません。)
2. 数学を2科目受験した場合は, 高得点の科目の成績を利用します。「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
3. 基礎を付していない科目から2科目を選択した場合は, 2科目の合計点(200点満点)を配点(100点満点)に換算したものを「理科」の成績とします。

【工学部】

学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名		確認記号
電気情報系学科		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ を受験した。	キ
			数Ⅱ・数Ⅲ, 工, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 ^{(注)1}	
		理 科	物理 を受験した。	
			化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。	
	外 国 語		英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	
化学バイオ系学科		国 語	国語 を受験した。	ク
		地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1科目を受験した。 ^{(注)2} 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ を受験した。	
			数Ⅱ・数Ⅲ, 工, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 ^{(注)1}	
		理 科	化学 を受験した。	
		物理, 生物 から1科目を受験した。		
	外 国 語		英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	
社会システム土木系学科		国 語	国語 を受験した。	ケ
		地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1科目を受験した。 ^{(注)2} 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ を受験した。	
			数Ⅱ・数Ⅲ, 工, 簿・会, 情報 から1科目を受験した。 ^{(注)1}	
		理 科	物理 を受験した。	
		化学, 生物, 地学 から1科目を受験した。		
	外 国 語		英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験した。	

- (注) 1. 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。また, 「工業数理基礎」は, 旧教育課程履修者のみ選択できます。
 2. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合, 出願資格がありません。)

【農学部】

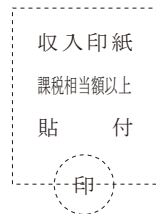
学 科 等	確認欄	受験を要する教科・科目名		確認記号
生物資源環境学科		国 語	国語 (近代以降の文章のみ)	コ
		地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1科目を受験予定。 ^{(注)1,2} 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ, 数Ⅲ・数Ⅳ, 工, 簿・会, 情報	
		理 科	物理, 化学, 生物, 地学 から1科目を受験予定。 ^{(注)3}	
	外 国 語		英 を受験予定。	
共同獣医学科		国 語	国語 を受験予定。	サ
		地理歴史・ 公 民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1科目を受験予定。 ^{(注)3} 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数 学	数Ⅰ・数Ⅱ を受験予定。	
			数Ⅲ・数Ⅳ を受験予定。	
	理 科	物理, 化学, 生物, 地学 から2科目を受験予定。		
	外 国 語		英, 独, 仏, 中, 韓 から1科目を受験予定。	

- (注) 1. 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。また, 「工業数理基礎」は, 旧教育課程履修者のみ選択できます。
 2. 「国語 (近代以降の文章のみ)」, 「地理歴史・公民」の第1解答科目と「数学」のうち, 高得点の科目の成績を利用します。
 3. 第1解答科目の成績を利用します。(指定する科目を第1解答科目で受験していない場合, 出願資格がありません。)

この受付証明書は、
「振替払込受付証明書貼付票」
の所定欄に貼付してください。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。
- ・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



見本

この場所には、何も記載しないでください。

推薦入試Ⅱ志願票

受験番号	※
------	---

※欄は記入しないでください。

志望学部	学部	学科・専攻等	学科	専攻						
フリガナ			性別	昭和 年 月 日生						
氏名	男・女		生年月日	平成 年 月 日生						
出身学校 (出願資格)	国立 公立 私立	高等学校 高等専門学校 学校		平成 年 月 卒業・卒業見込						
	学 科	普通科・理数科・農業科・工業科・商業科・総合学科・看護系学科・その他 ()								
	所在地	都・道・府・県	高校等コード							
本人 連絡先 (緊急連絡先)	〒 - () 方									
	電話 () - 携帯電話 () -									
大学入試 センター 試験 受験科目 確認記号	「大学入試センター試験受験教科・科目確認表」(推薦入試Ⅱ学生募集要項のP.23~P.24)により、志願する学部・学科等の指定する教科・科目を受験していることを確認し、その「確認記号」を下から選択し、○印を記入してください。									
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
医学部医学科及び医学部保健学科看護学専攻を志望する者は、次の出願区分のチェック欄のいずれかに○印を必ず記入してください。										
一般枠	地域枠	一般枠と地域枠の両方	既卒者は、一般枠には出願できません。							
	特別養成枠	一般枠と特別養成枠の両方								

志願票等の記入上の注意

推薦入試Ⅱ募集要項を熟読のうえ、以下の注意事項に従って記入してください。

- 必ず黒インク又は黒のボールペンで記入してください。
- 漢字は楷書で、数字は算用数字で正確に記入し、該当する事項を○で囲んでください。
- 誤って記入した場合は、2重線で消し、訂正してください。(訂正印は不要)
- ※欄は記入しないでください。
- 平成28年度大学入試センター試験成績請求票は、必ず推薦入試用(下記参照)を右の電算処理原票の所定欄に貼ってください。

推薦	平成28センター試験成績請求票 国公立推薦入試用
----	-----------------------------

- 記入不備のものは受付しません。
- 志願票提出後は記載事項の変更は認めません。
- 志願票提出後、本人連絡先を変更した場合は、直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。
- 高校等コードは、平成28年度大学入試センター試験受験案内を参照してください。

推薦入試Ⅱ 電算処理原票

氏名	
----	--

志望学部	1~7 受験番号
	※

※欄は記入しないでください。

学部	地域学部	医学部	工学部	農学部
コード	1	2	3	4

8~19 推薦	平成28センター試験成績請求票 国公立推薦入試用
貼付欄	

(全面にのりを付けて貼り付けてください。)

20 性別

性別コード	男	女
	1	2

志望学科等

志望学科・専攻	コード	
地域学部		
地域文化学科 (芸術文化コース)	31	
地域環境学科	40	
医学部		
医 学 科	10	
生命科学科	20	
保健学科	看護学専攻	30
	検査技術科学専攻	31
工学部		
電気情報系学科	21	
化学バイオ系学科	31	
社会システム土木系学科	41	
農学部		
生物資源環境学科	10	
共同獣医学科	20	

89 出願区分

出 願 区 分	コード
一般枠のみ	1
地域枠のみ	2
一般枠と地域枠の両方	3
特別養成枠のみ	4
一般枠と特別養成枠の両方	5
看護学専攻	
一般枠のみ	1
地域枠のみ	2
一般枠と地域枠の両方	3

志望学部、性別、志望学科等については、太線枠内に該当するコード番号を記入してください。

医学部医学科及び医学部保健学科看護学専攻を志望する者は、太線内に該当するコード番号を記入してください。既卒者は、一般枠には出願できません。

推薦入試Ⅱ 写真票

受験番号	※
志望学部	学 部
志望学科	学 科
専 攻	専 攻
(氏名)	男・女

写真貼付欄

上半身・無帽・正面向きで、出願前3ヵ月以内に撮影したものをのり付けにしてください。

縦4cm×横3cm

推薦入試Ⅱ 受験票

受験番号	※
志望学部	学 部
志望学科	学 科
専 攻	専 攻
(氏名)	男・女

写真貼付欄

上半身・無帽・正面向きで、出願前3ヵ月以内に撮影したものをのり付けにしてください。

縦4cm×横3cm

(裏面をお読みください。)

(切り離さないで提出してください。)

平成28年度鳥取大学推薦入試Ⅱ 振替払込受付証明書貼付票

◎日附印のある「振替払込受付証明書(お客様用)」を貼り付けてください。日附印が無い場合は無効です。

(本人保管の「振替払込請求書兼受領証」は貼り付けしないでください。)

・必ず銀行窓口又は郵便局(ゆうちょ銀行)窓口で振り込んでください。

試験日時

工学部

平成28年2月5日(金)

地域学部・医学部

平成28年2月6日(土)

農学部

平成28年2月6日(土)・7日(日)

午前9時30分から

受験に関する注意

- ① 受験に関する注意を試験前日の15時から各試験場に掲示します。
- ② 試験当日は、試験開始時刻30分前までに志望する学部の指定の場所に集合してください。
- ③ 本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票を、試験当日必ず携帯してください。
- ④ 本学の受験票及び大学入試センター試験の受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。

見本

(地域学部用)

推薦書

平成 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
学 校

学校長氏名
所在地

職印

下記の者は、貴学の推薦入試の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	出身校学科	生徒氏名	(男・女)
推薦理由	見本		

注：裏面「記入上の注意事項」を参照してください。

学 業	本人の学業成績順位 (特記事項)	第1学年 第2学年 第3学年	名中 名中 名中	位 位 位
	人物			
芸術文化関連の活動	(地域文化学科芸術文化コース志願者のみ記入してください。)			
課外活動	<h1>見 本</h1>			
特記事項				
記載責任者	職名	氏名	㊟	

推薦書記入上の注意事項

1. 推薦理由、学業、人物、課外活動については、抽象的、概評的に、単に「まじめである」「よく活動している」というようなものでなく、より具体的に、事実に基づいた事項で詳細に記入してください。
 2. 学 業
成績順位は、年間の成績をクラス単位で総合して記入してください。
なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。
授業中における態度、勉学の理解力、計画性、持続性、創造性及び思考能力等について具体的に列挙して記入してください。
 3. 人 物
人物、性格について本人の特性をよく表現するような具体的事項を記入してください。
 4. 芸術文化関連の活動
芸術文化関連の活動について、具体的事項を記入してください。
 5. 課外活動
ホームルーム活動、クラブ活動等について本人の役割及び活動状況を記入してください。
 6. 特記事項
本人の生活態度、健康状況、趣味、特技、取得資格等について記入してください。
卒業生を推薦する場合には、卒業後の経歴等を詳しく記入してください。
- ※パソコン等から打ち出したものを貼り付ける場合は、職印で割印をしてください。

1

5

10

15

20

25

1

5

10

15

20

25

見 本

(医学部用)

推 薦 書

平成 年 月 日

鳥 取 大 学 長 殿

立 高等学校
 学校長氏名 学 校
 所 在 地 職 印

下記の者は、貴学の推薦入試の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	区 分	学 科		フリガナ 生徒氏名	(男・女)
		出身校学科	学 年		
学	第1学年	生徒数	成績順位	生徒数	成績順位
	第2学年				
	第3学年				
	第4学年				
	業				

人	
物	
特別 教育 活動	
性	
そ の 他	

見

本

注：裏面「記入上の注意事項」を参照してください。

推薦書記入上の注意事項

全項目について記入してください。

なお、記入の際は、下記注意事項に留意し、学業、課外活動等については、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 学業

(1) 成績の順位は、各学年ごとに学年全体とクラスの順位を記入してください。

なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。

(2) 授業中の活動状況、勉学の自発性、計画性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。

(3) 推薦の根拠となった学業上の特別な事由を記入してください。

(4) 得意な教科、不得意な教科、好きな教科、嫌いな教科等についても記入してください。

3. 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄と重複しないよう配慮し、人物、性格等について本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

4. 特別教育活動

(1) ホームルームでの役員とその活動状況を各学年ごとに記入してください。

(2) 生徒会の役員をしたことがあれば、その学年、役職名及び活動状況を記入してください。

(3) 校内のクラブ活動やボランティア活動の状況を記入してください。

(4) 校外での活動があれば、活動加入団体名等を記入してください。

5. 適性

特に本人の志望学科に対する適性及び意欲等を記入してください。

6. その他

本人について上記以外に特記すべき事項があれば記入してください。

※パソコン等から打ち出したものを貼り付ける場合は、職印で割印をしてください。

(工学部用)

推薦書

平成 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
高等専門学校
学 校

学校長氏名
所在地

職印

下記の者は、貴学の推薦入試の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	出身校学科	生徒氏名	(男・女)
推薦理由			

注：裏面「記入上の注意事項」を参照してください。

学 業	本人の学業成績順位	第1学年	名中	位
	(特記事項)	第2学年	名中	位
人 物				
課 外 活 動	<h1>見 本</h1>			
特 記 事 項				
記載責任者	職名	氏名	⑩	

推薦書記入上の注意事項

- 推薦理由、学業、人物、課外活動については、抽象的、概評的に、単に「まじめである」「よく活動している」というようなものでなく、より具体的に、事実に基づいた事項で詳細に記入してください。
 - 学 業
成績順位は年間の成績をクラス単位で総合して記入してください。
なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。
授業中における態度、勉学の理解力、計画性、持続性、創造性及び思考能力等について具体的に列挙して記入してください。
 - 人 物
人物、性格について本人の特性をよく表現するような具体的事項を記入してください。
 - 課外活動
ホームルーム活動、クラブ活動等について本人の役割及び活動状況を記入してください。
 - 特記事項
本人の生活態度、健康状況、趣味、特技、取得資格等について記入してください。
卒業生を推薦する場合には、卒業後の経歴等を詳しく記入してください。
- ※パソコン等から打ち出したものを貼り付ける場合は、職印で割印をしてください。

(農学部生物資源環境学科用)

推 薦 書

平成 年 月 日

鳥 取 大 学 長 殿

立 高等学校
学校長氏名 学 校
所 在 地 職 印

下記の者は、貴学の推薦入試の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

出身校学科		フリガナ 生徒氏名	(男・女)
推薦項目	学業・人物・適性 (3項目のうちから1項目のみ選んで○で囲み、その項目を優先してご記入ください。)		

学 業	区 分	学 年		ク ラ ッ プ	
		生 徒 数	成 績 順 位	生 徒 数	成 績 順 位
業	第1学年				
	第2学年				
	第3学年				
	第4学年				

人	
物	
適	
性	

見

本

注：裏面「記入上の注意事項」を参照してください。

推薦書記入上の注意事項

「学業」、「人物」、「適性」の3項目のうちから1項目のみ選んで記入してください。

なお、記入の際は、下記注意事項に留意し、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 学業

(1) 成績の順位は、各学年ごとに学年全体とクラスの順位を記入してください。

なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。

(2) 授業中の活動状況、勉学の自発性、計画性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。

(3) 推薦の根拠となった学業上の特別な事由を記入してください。

(4) 得意な科目、不得意な科目、好きな科目、嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

3. 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄と重複しないよう配慮し、人物、性格等について本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

4. 適性

特に本人の志望学科に対する適性及び意欲等を記入してください。

※パソコン等から打ち出したものを貼り付ける場合は、職印で割印をしてください。

見本

(農学部共同獣医学科用)

推 薦 書

平成 年 月 日

鳥 取 大 学 長 殿

立 高等学校
学校長氏名 学 校
所 在 地 職 印

下記の者は、貴学の推薦入試の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

出身校学科		フリガナ 生徒氏名	(男・女)
-------	--	--------------	-------

学 業	区 分	学 年		ク	
		生徒数	成績順位	生徒数	順位
学	第1学年				
	第2学年				
	第3学年				
	第4学年				
業					

人	
物	
適	
性	
コミュニケーション能力	

見 本

注：裏面「記入上の注意事項」を参照してください。

推薦書記入上の注意事項

全項目について記入してください。

なお、記入の際は、下記注意事項に留意し、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 学 業

(1) 成績の順位は、各学年ごとに学年全体とクラスの順位を記入してください。

なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。

(2) 授業中の活動状況、勉学の自発性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。

(3) 推薦の根拠となった学業上の特別な事由を記入してください。

(4) 得意な科目、不得意な科目、好きな科目、嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

3. 人 物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄と重複しないよう配慮し、人物、性格等について本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

4. 適 性

特に本人の志望学科に対する適性及び意欲等を記入してください。

5. コミュニケーション能力

高いコミュニケーション能力を持つことがわかるような具体的事実を記入してください。

※パソコン等から打ち出したものを貼り付ける場合は、職印で割印をしてください。

住所シール

〔注意事項〕

□	□	□	-	□	□	□	□
住所							
氏名							
様							
※							

1. 郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。
2. 団地の棟番号、戸番や下宿先の「様方」なども必ず記入してください。
3. 折ったり、はがしたりしないでください。
4. 印刷してある「様」は消さないでください。
5. ※欄は記入しないでください。

□	□	□	-	□	□	□	□
住所							
氏名							
様							
※							

志願者

見本

験番号	※
-----	---

センター試験受験番号	氏名	性別	出身	身	校	卒業年月
-						

〔記入例〕

1	2	3	4	5	6	-	7	8	9	0	B	鳥	取	太	郎	男	鳥	取	鳥	取	南	28	3
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---

試験場コード 受験番号

出身高校等の所在地
(都道府県)

学校名
(略称で可)

年 月
(和暦)

- (注) 1. 記入にあたっては、黒インク又は黒のボールペンを使用してください。
 2. 記入例を参照のうえ、記入してください。
 3. 折ったり、はがしたりしないでください。
 4. ※欄は記入しないでください。



切り離してください。



願書送付用シール (推薦入試Ⅱ用)

(注) 地域学部、工学部、農学部志願者は、鳥取地区用シールを、医学部志願者は医学部用シールを入学願書送付封筒の点線の枠内に貼ってください。

鳥取地区用
〔地域学部、工学部、農学部〕

医学部用

6	8	0	-	8	5	5	0
鳥取市湖山町南4丁目101番地							
鳥取大学入試課 行							

6	8	3	-	8	5	0	3
米子市西町86番地							
鳥取大学医学部学務課教育企画係 行							

速達

郵便
切手

書留速達

二折厳禁

入学願書在中

(推薦入試Ⅱ用)

鳥取大学

願書送付用シール貼付欄

地域学部・工学部・農学部に出願する者は鳥取地区用を，医学部に出願する者は医学部用をこの枠内に貼ってください。

見本

TOTTORI University

志望学部		学部
学科・専攻等	学科	専攻
差出人	住所	〒 -
	氏名	

速達



①362円切手を貼ってください。

②郵便番号、住所、氏名を明記してください。

〔入試関係書類在中〕

見

（推薦入試Ⅱ用）

本

様

鳥取大学入試課

（地域学部，工学部，農学部）

〒680-8550

鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

（医学部）

〒683-8503

米子市西町86番地

TEL (0859) 38-7096

問い合わせ先

募集要項・出願手続きに関すること

学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

入学後の生活支援に関すること

(学寮, アパートなど P.17)

学生部生活支援課 TEL (0857) 31-5058 (学生支援係)

医学部学務課 TEL (0859) 38-7100 (学生係)

(入学料・授業料免除, 奨学金など P.17~P.18)

学生部生活支援課 TEL (0857) 31-5059 (奨学係)

又は 6776

入学後の教育支援に関すること

(ノート型パソコン必携について P.19)

学生部教育支援課 TEL (0857) 31-6772 (教務支援係)

医学部学務課 TEL (0859) 38-7098 (教務係)

その他受験に関する照会

こやまちゅう
鳥取市湖山町南4丁目101番地

〒680-8551 地域学部教務係 TEL (0857) 31-5077

〒680-8552 工学部教務係 TEL (0857) 31-5186

〒680-8553 農学部教務係 TEL (0857) 31-5346

にしちゅう
米子市西町86番地

〒683-8503 医学部学務課 TEL (0859) 38-7096

鳥取大学 入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

T E L (0857) 31-5061

F A X (0857) 31-6778

E-mail st-nyushiken@adm.tottori-u.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト <http://daigakuje.jp/toridai/>

